

(財)国民工業振興会

新素材・新技術、環境・安全・品質マネジメント、情報技術・マルチメディア関連 平成 19 年度実行委員会議事録(案)

開催日時 : 平成 19 年 7 月 27 日(金)12 - 15 時
場所 : ニューオータニイン東京 4F「高砂の間」
出席者(敬称略) : 田中良平(新素材・新技術研究会会長)、板垣純司、井上博貴、今泉啓、
遅沢浩一郎、鍵本潔、神戸良雄、清水進、深川宗光、細井祐三、
吉武進也(専務理事)、近藤道子(事務局)
(欠席者: 入江隆博、奥村貞雄、田中政直)

配布資料: 1) 議事次第
2) 出席者名簿
3) 19 年度講演会(研究会)の予定
4) 平成 19 年度(財)国民工業振興会の講演会候補テーマ(案)
5) (財)国民工業振興会講演会候補テーマ(補足資料)
6) (財)国民工業振興会講演会候補テーマ(補足資料)続き
7) 文献「バイオ燃料の最新研究と課題 バイオマス資源の有効活用をめざして」
(財)地球環境産業技術研究機構 微生物研究グループ 湯川英明
8) 財団法人 溶接接合工学会 第 18 回セミナー
「溶接プロセスおよび溶接機器の技術革新と将来展望」案内
9) JIPA NEWS No.24 Jun/2007
10) 財団法人 国民工業振興会 事業ご案内
11) 財団法人 溶接接合工学会 概要

議事:(司会 ; 遅沢浩一郎氏)

1. 開会挨拶

新素材・新技術研究会会長 東京工業大学名誉教授 田中良平先生

2. 委員の自己紹介

3. (財)国民工業振興会候補テーマの提案と審議

はじめに吉武進也専務理事から、現在 3 つの研究会があり、それぞれに関連した講演会(研究会)が行われてきたが、今後は 3 つに区分せず、時流にあったテーマについて講演会(研究会)を開くようにしたいという提案があった。

候補として挙げられたテーマは下記のとおりである。

鉄鋼の新製品・新技術関連
金属酸化物ナノチューブの現状と応用
バイオ燃料の最先端
水・油の磁気処理による改質
会員会社の新技術・新製品(愛知産業の最新技術)
リスクベースマネジメント・リスクベースメンテナンス
技術経営戦略(MOT)
情報技術の新しい話
溶接関連の新技術(樹脂と金属のレーザー溶接、Mg 合金の FSW)

CO₂削減と省資源、リサイクル

以上の各テーマについて検討した結果、本年度(9月から来年3月)はこの中から、**アスベストの無害化技術、新スポット溶接技術**、および**高性能鋼板(高耐食、高強度)**について講演会を開くことにした。ただし、**アスベストの無害化技術**と**高性能鋼板(高耐食、高強度)**はまとめて同日に行う。その他の候補テーマは来年度以降の候補とする。

今年度の課題および講演候補者は下記のとおりである。

(1)新製品・新技術関連(と)

アスベストの無害化技術、新スポット溶接技術など 愛知産業(株)
高性能鋼板(高耐食、高強度) 新日鉄、JFE スチール

船用だけでなく、一般用途向けの製品も含める。

6月の西山記念技術講座「21世紀を拓く高性能厚板」も参考にする。

(2)技術経営戦略(MOT ; Management of Technology)

東工大大学院イノベーションマネジメント研究科 教授 森 欣司 氏

(3)CO₂削減と省資源(またはリサイクル)

中部大学総合工学研究科 教授 武田邦彦 氏

4. 今後の予定

(財)国民工業振興会の講演会(研究会)の開催予定は下記のとおりとするが、講演者のご都合により変更することもある。

- | | |
|--|-----------------|
| ・CO ₂ 削減と省資源(またはリサイクル)(前記(3)) | 平成 19 年 9 月末 |
| ・新製品・新技術 (前記(1)) | 平成 19 年 11 月初め |
| ・中小企業に対する支援事業 | 平成 19 年 12 月初め |
| ・技術経営戦略(前記(2)) | 平成 20 年 1 - 3 月 |

5. 閉会の挨拶(吉武進也専務理事)

次回の実行委員会は平成 20 年 4 月に開く予定である。

以上



実行委員会開催風景